

第2学年 国語科学習指導案

令和3年 9月29日

2年 男2名 女12名 計14名

- 1 単元名 そうぞうしたことを、音読げきであらわそう  
(教材名 「お手紙」 光村図書2年)

2 単元構想

指導を行うにあたって	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで、「ふきのとう」や「スイミー」で人物の行動や出来事を捉える学習を行っている。</li> <li>・本単元は、二人の登場人物の会話文を中心に展開され、登場人物の関係や場所や時間の移り変わりが分かりやすく、場面の様子や登場人物の会話や行動などの叙述から想像を広げながら読むことに適している。</li> <li>・音読劇に表すことを言語活動として設定し、叙述と結び付けながら具体的に想像させ、登場人物に共感しながら読むことを通して、登場人物の行動を具体的に想像することができるように指導する。</li> </ul>	
単元を通して身に付けたい力	評価規準
○語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読すること。 [知識及び技能] (1) ク ◎場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。 [思考力, 判断力, 表現力等] C (1) エ ○言葉がもつよさを感じ取るとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度。「学びに向かう力, 人間性等」	<b>【知・技】</b> 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1) ク) <b>【思・判・表】</b> 「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ((1) エ) <b>【態】</b> 粘り強く場面の様子に着目して登場人物の行動を想像し、学習課題に沿って音読劇に取り組もうとしている。

3 単元の指導計画 (12時間)

学習過程	学習課題	評価
見通す	1 学習の見通しをもとう。	
	2	
	3 お話の流れを確かめよう。	
深める・まとめる	4	<b>【知・技】</b> 語のまとまりに気をつけて音読をしているかの確認 (記述) <b>【思・判・表】</b> 登場人物の行動やその理由, 表情, 口調, 様子などを想像しているかの確認 (発言・記述・音読劇)
	5	
	6 7 本時	
	8 題名「お手紙」について考えよう。	
広げる	9 読みたいところを選んで、グループごとに練習しよう。	<b>【態】</b> これまでの学習をいかし、想像したことを音読劇に表そうとしているかの確認 (観察・教科書)
	10	
	11 音読劇を発表しよう。	
	12 学習を振り返ろう。	

#### 4 本時の指導（7／12時間）

##### (1) 目標

登場人物の行動やその理由、表情、口調、様子などを想像することができる。

##### (2) 授業展開や考えを深めるための工夫

- ・がまくんが「とてもいいお手紙だ。」と言った理由を話し合い、がまくんとかえるくんの互いを思いやる気持ちを想像させる。
- ・「とてもいいお手紙だ。」に続く文を想像して考え、役割読みを通して自分の考えを伝え合わせる。

##### (3) 展開

段階	学習活動	形態	学習内容	評価
導入 3分	1 前時の学習を想起する。 2 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">場面の様子や登場人物の気持ちを想像して読もう。</div>	全	○前時は、3場面の前半を読み、場面の様子や登場人物の気持ちを想像して読んだことを確認する。 ○前時の学習で児童が書いた会話を紹介し、音読劇に向けての見通しをもつ。	
展開 37分	3 3場面の後半を読み、がまくんとかえるくんの様子や気持ちを想像する。 (1) かえるくんが書いた手紙を確認する。 (2) がまくんが「とてもいいお手紙だ。」と言った理由を話し合う。 4 想像したことを音読劇に表す。 (1) 「とてもいいお手紙だ。」に続く会話を考えてワークシートに書く。 (2) 声の出し方や簡単な動きを考え、ワークシートに書き込む。 (3) ペアで役割読みをする。	全  個  個  ペア 全	○かえるくんが手紙を書いたことが分かったときのがまくんの気持ちの変化や手紙の内容について話し合う。 ○「とてもいいお手紙だ。」という叙述に着目し、手紙に込められたかえるくんの思いや、それを知ったがまくんの気持ちを想像する。 <b>〈思考や表現を促すためのコーディネート〉</b> ○これまでの読みをいかして、登場人物の気持ちを想像し、会話文の続きを考えてワークシートに書く。 ○声の出し方や簡単な動きを考え、ワークシートに書き込む。 ○ペアで助言し合ったり、友達の読み方を参考にし合ったりしながら、役割読みをする。 <b>〈考えを伝え合う活動の設定〉</b> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"><b>【思・判・表】</b>登場人物の行動やその理由、表情、口調、様子などを想像しているかの確認 (発言・記述・音読劇)</div> ○登場人物の様子や気持ちについて想像したことを、板書で振り返りながらまとめる。	
終末 5分	6 本時を振り返る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">〈子供の記述例〉 ・かえるくんが自分のことを親友だと思ってくれていたことが分かり、がまくんの嬉しい気持ちを想像できました。 ・がまくんの気持ちを想像して会話文の続きの文を書くことができました。 ・かえるくんになりきって声の出し方を工夫しながら音読することができました。</div> 7 次時の学習の見通しをもつ。	個 全	○本時の学習を振り返り、わかったことやできるようになったことを交流する。  ○次時は最後の手紙が届く場面を読み、題名「お手紙」がもつ意味について考えていくことを確認する。	